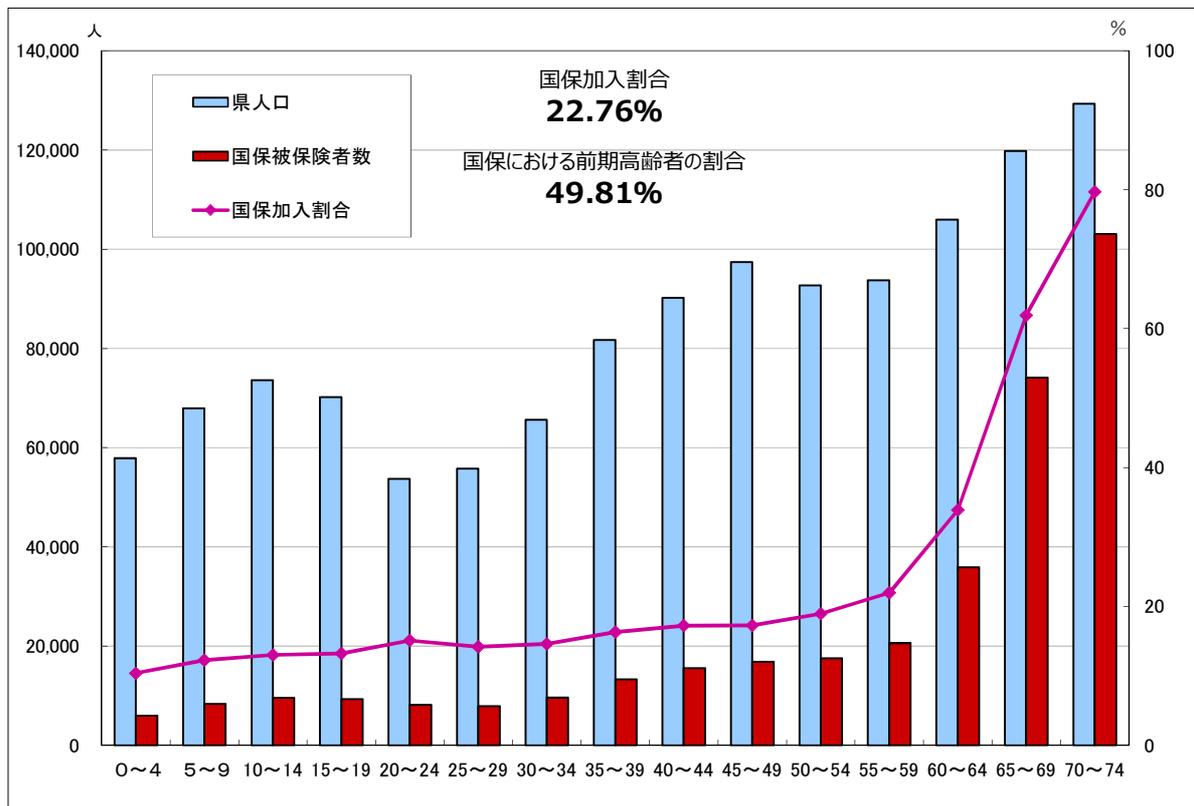


# 鹿児島県糖尿病性腎症重症化予防プログラム 別冊

鹿児島県保健福祉部国民健康保険課

## 県人口と国保被保険者の年齢階層別分布状況（市町村国保）



<出典>

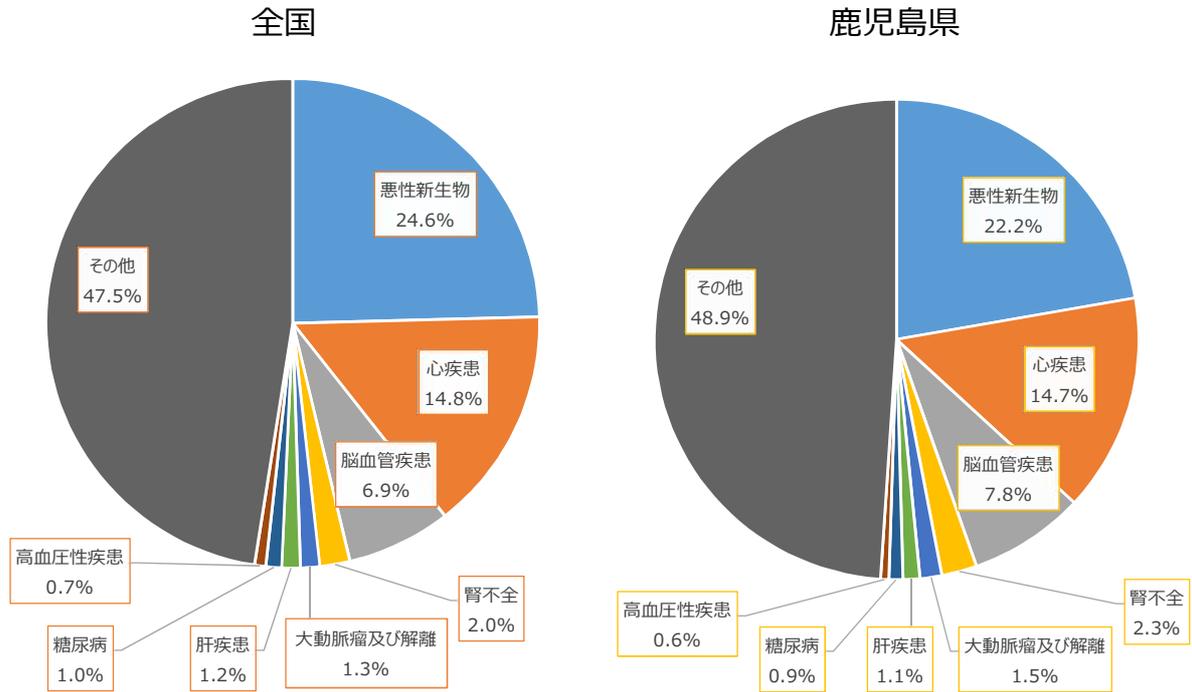
県人口：鹿児島県年齢別推計人口（令和4年10月1日現在）  
国保被保険者数：国民健康保険事業状況（年度平均）

# 死因別死亡割合からみた疾病構造の比較（全国・本県）

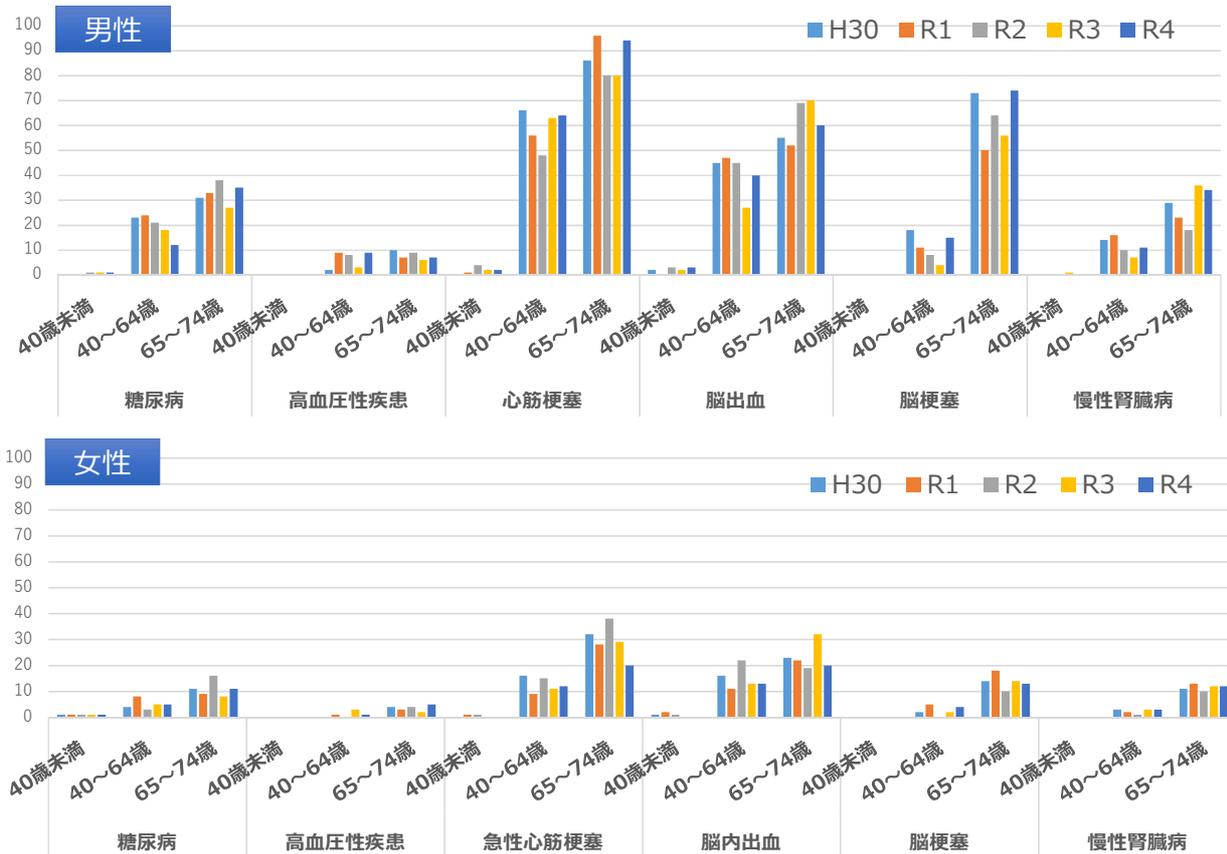
全国・本県ともに生活習慣病は死亡割合の約5割を占めている。

## 死因別死亡割合 「生活習慣病関連」と「その他」に分けて算出

<出典>「令和4年人口動態統計」を元に作成



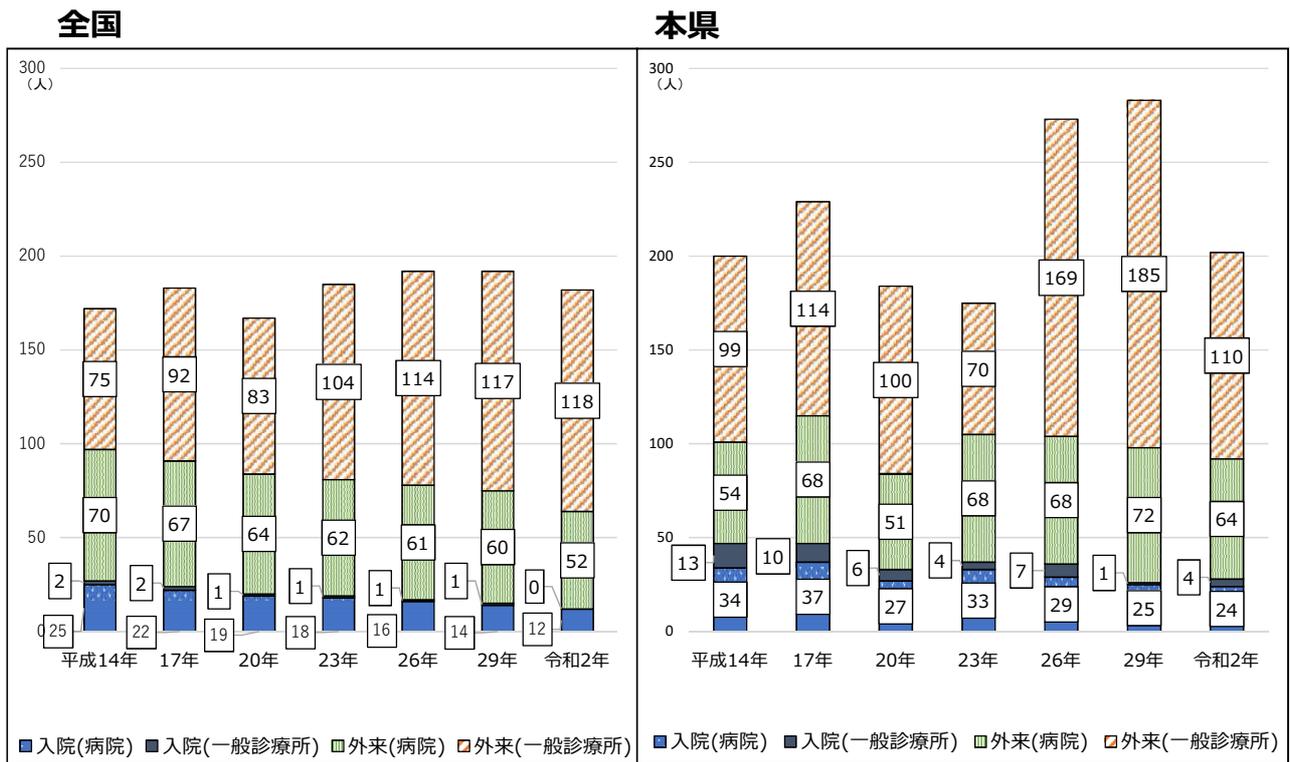
## 本県の糖尿病・高血圧性疾患・心筋梗塞・脳出血・脳梗塞・慢性腎臓病による死亡数



<出典>人口動態統計

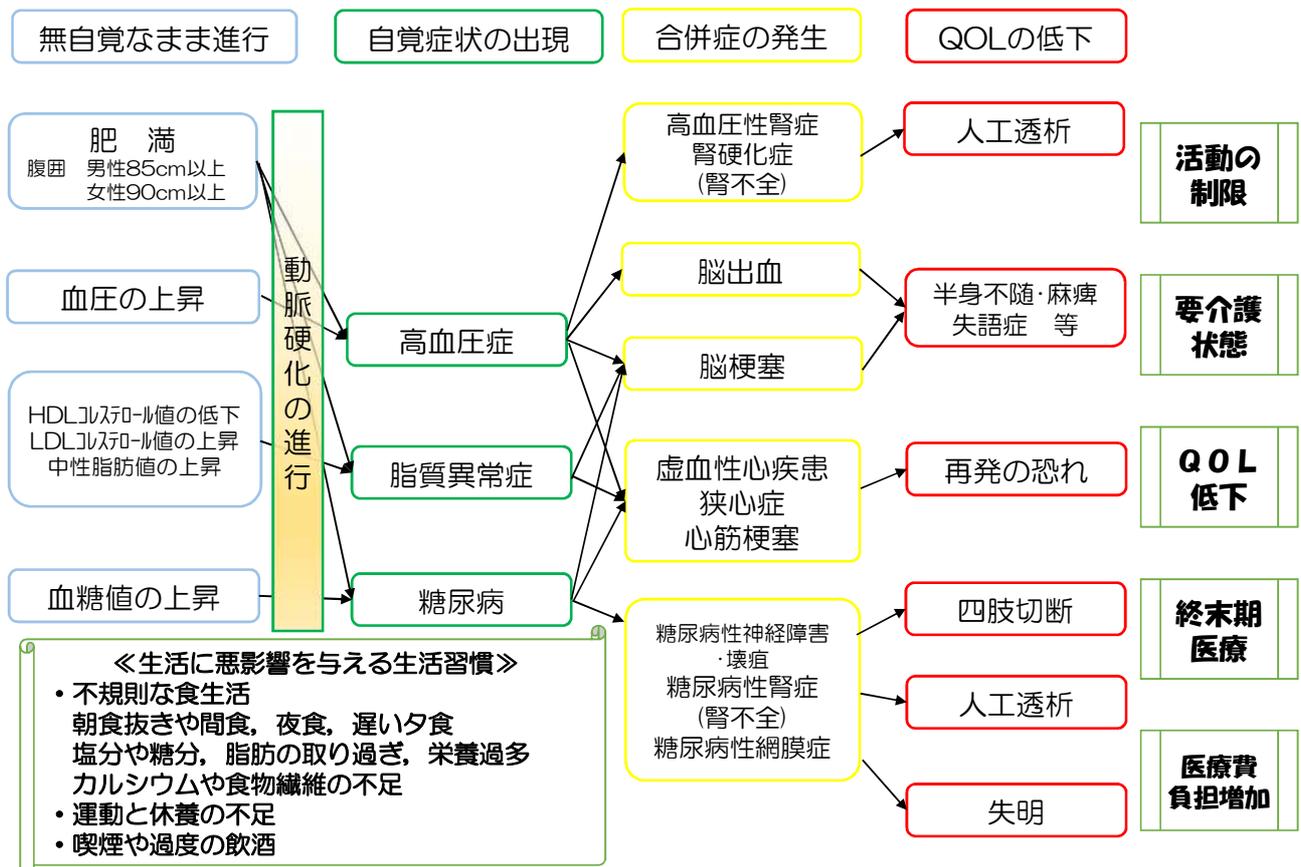
# 糖尿病受療率（人口10万対）

全国に比べて、受療率が高い状況。

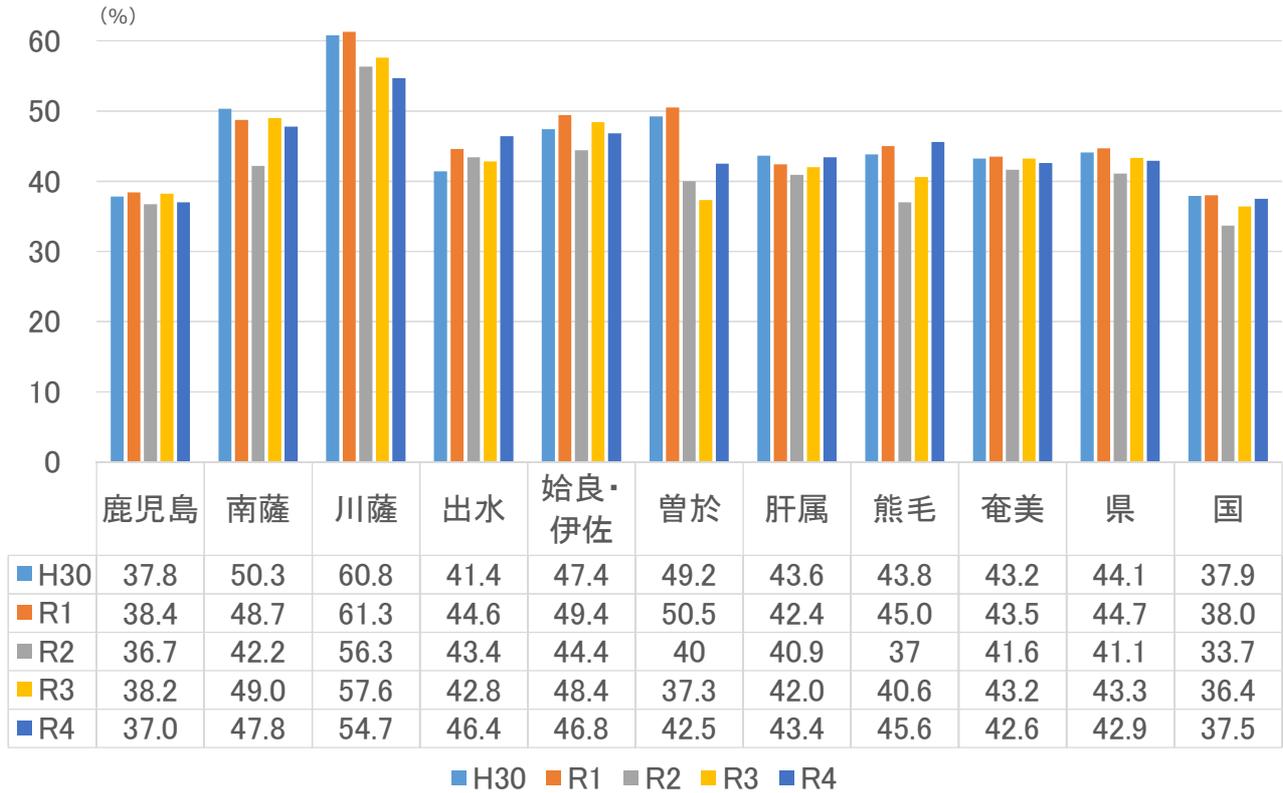


<資料> 患者調査（令和2年）

## 生活習慣病関連疾患及び合併症

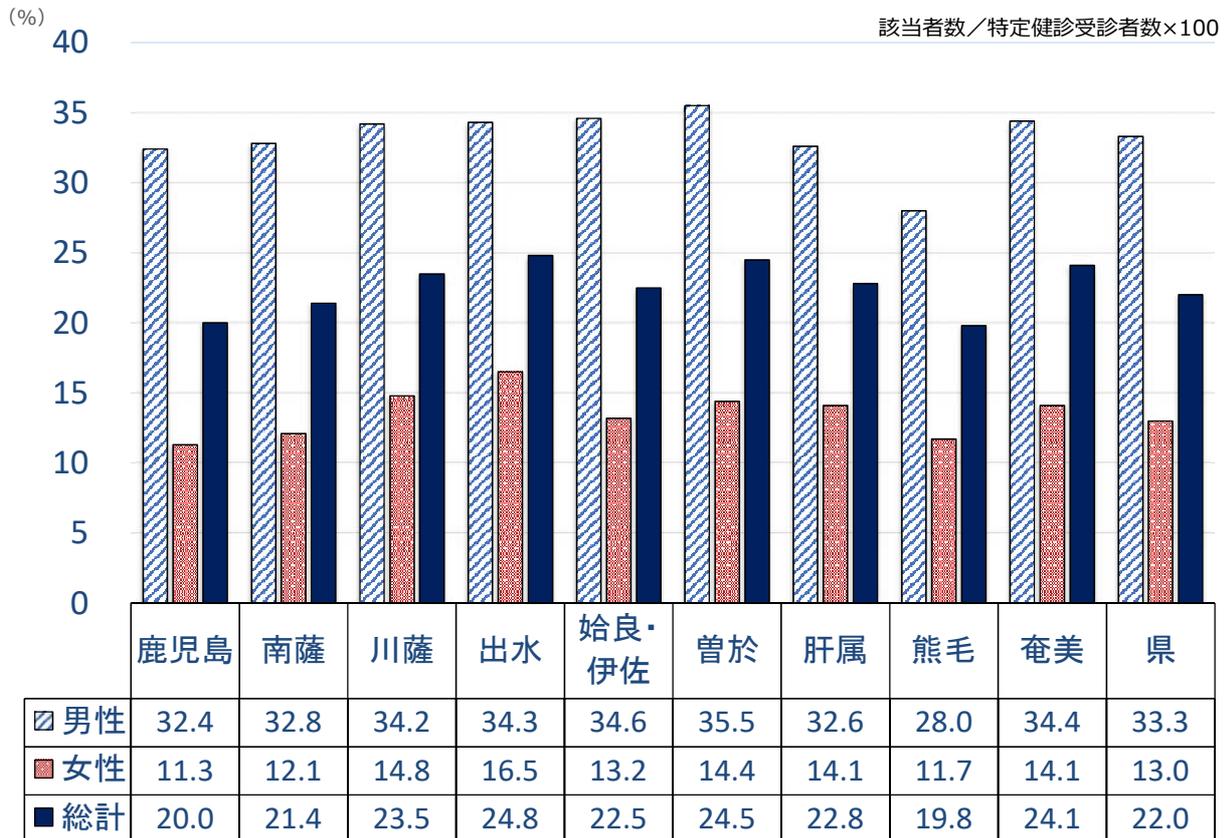


## 【市町村国保】保健医療圏別特定健康診査実施率の推移



<出典> 国：国保中央会データ  
国以外：国保連合会データ

## 【市町村国保】令和4年度 保健医療圏別内臓脂肪症候群該当者割合

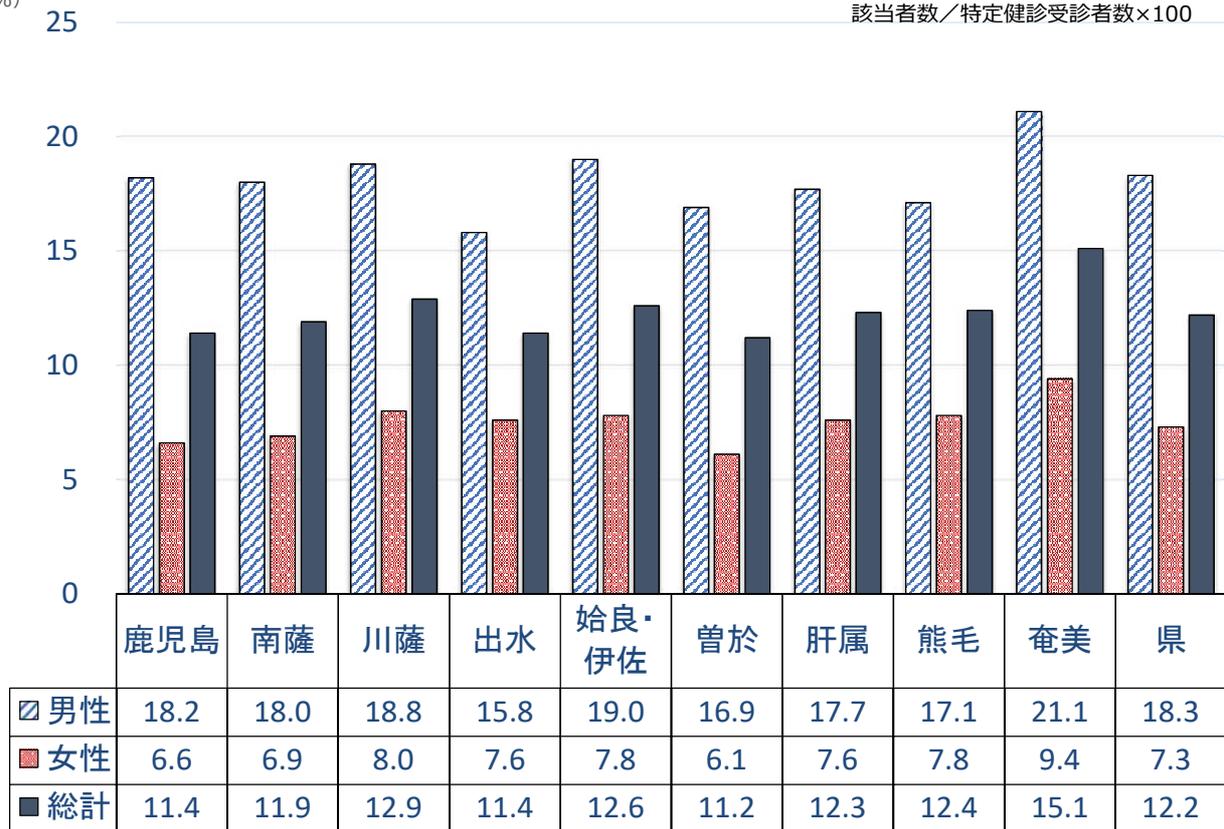


<出典> 国保連合会データ

## 【市町村国保】令和4年度 保健医療圏別内臓脂肪症候群予備群者割合

(%)

該当者数/特定健診受診者数×100

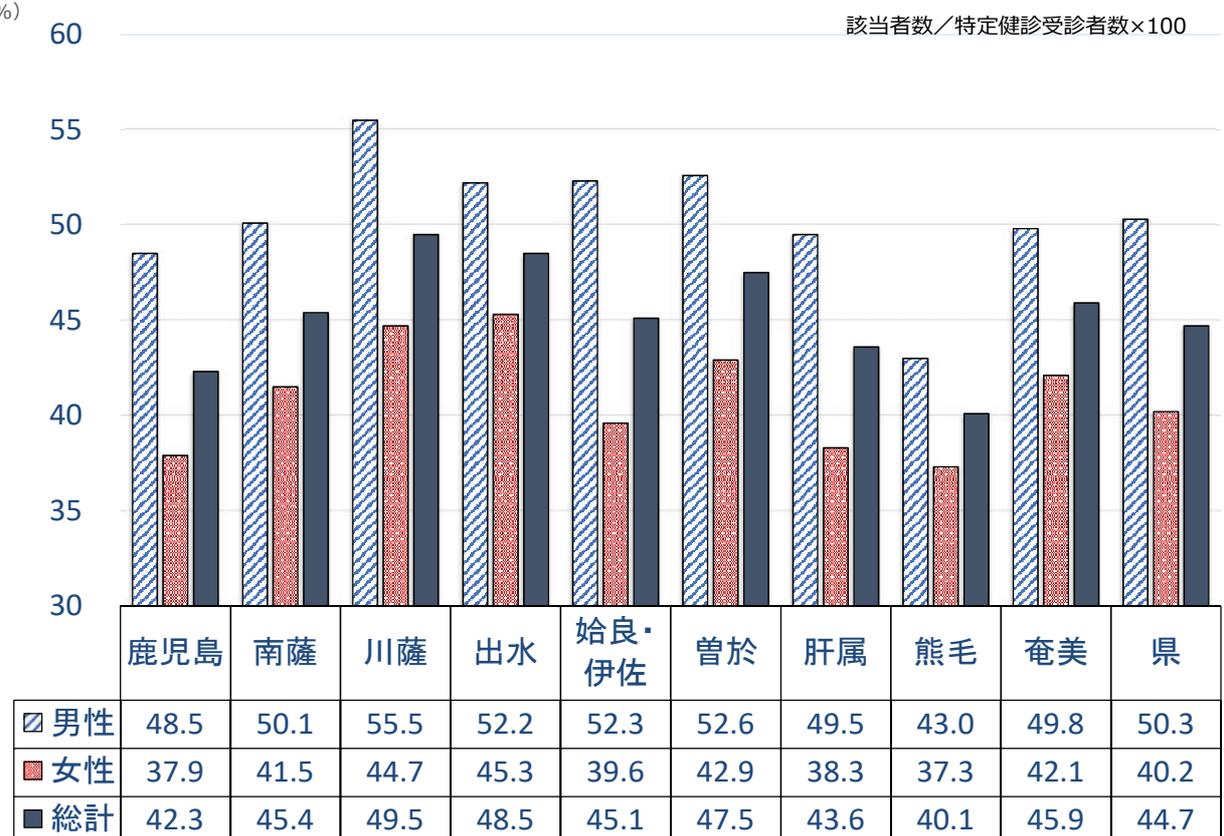


<出典> 国保連連合会データ

## 【市町村国保】令和4年度 保健医療圏別高血圧治療薬剤服用者割合

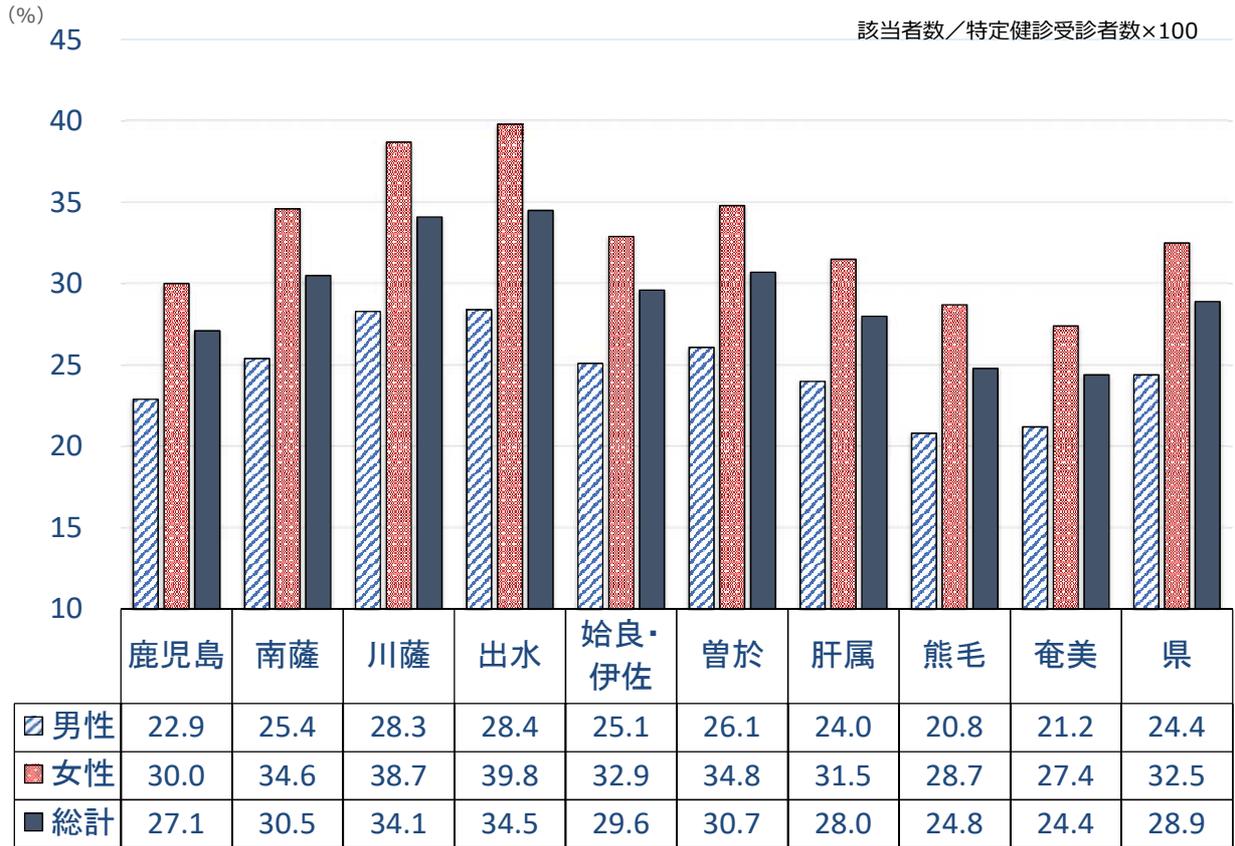
(%)

該当者数/特定健診受診者数×100



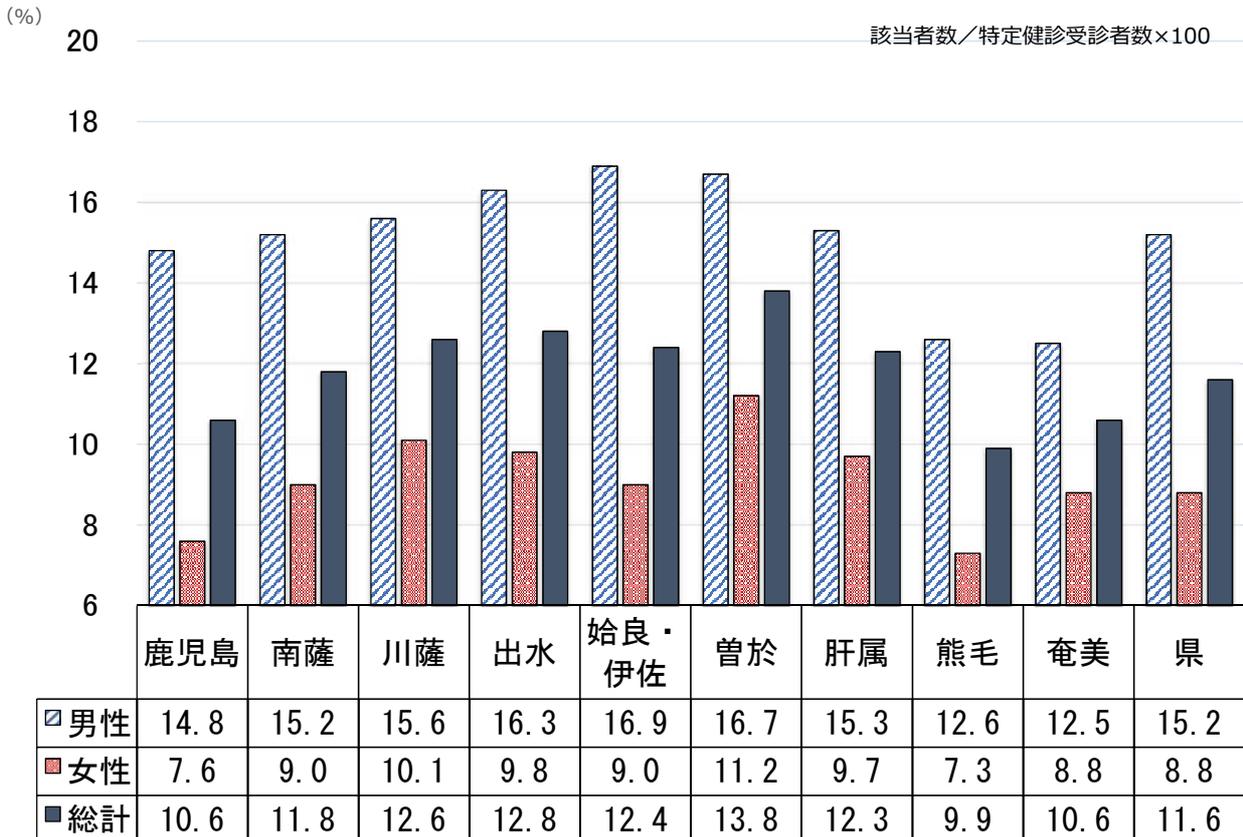
<出典> 国保連連合会データ

## 【市町村国保】令和4年度 保健医療圏別脂質異常症治療薬剤服用者割合



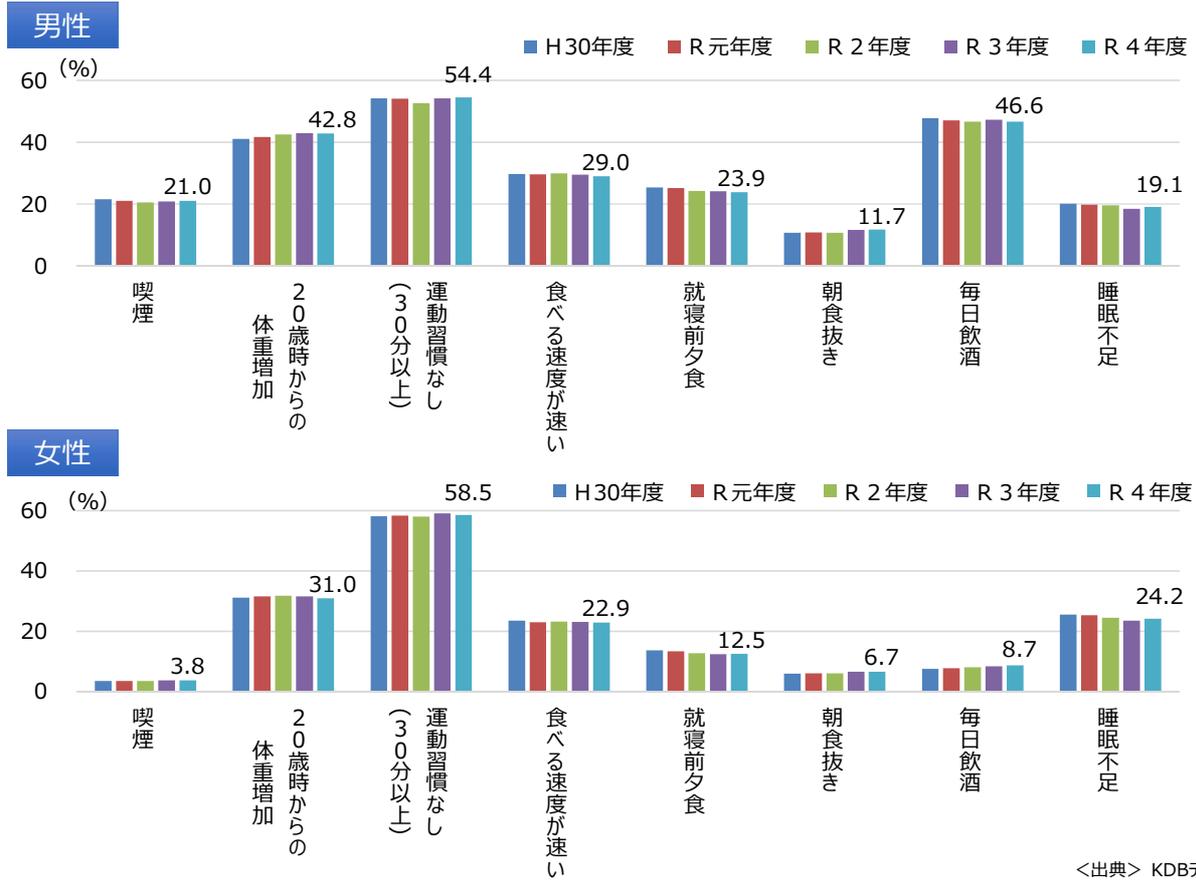
<出典> 国保連連合会データ

## 【市町村国保】令和4年度 保健医療圏別糖尿病治療薬剤服用者割合

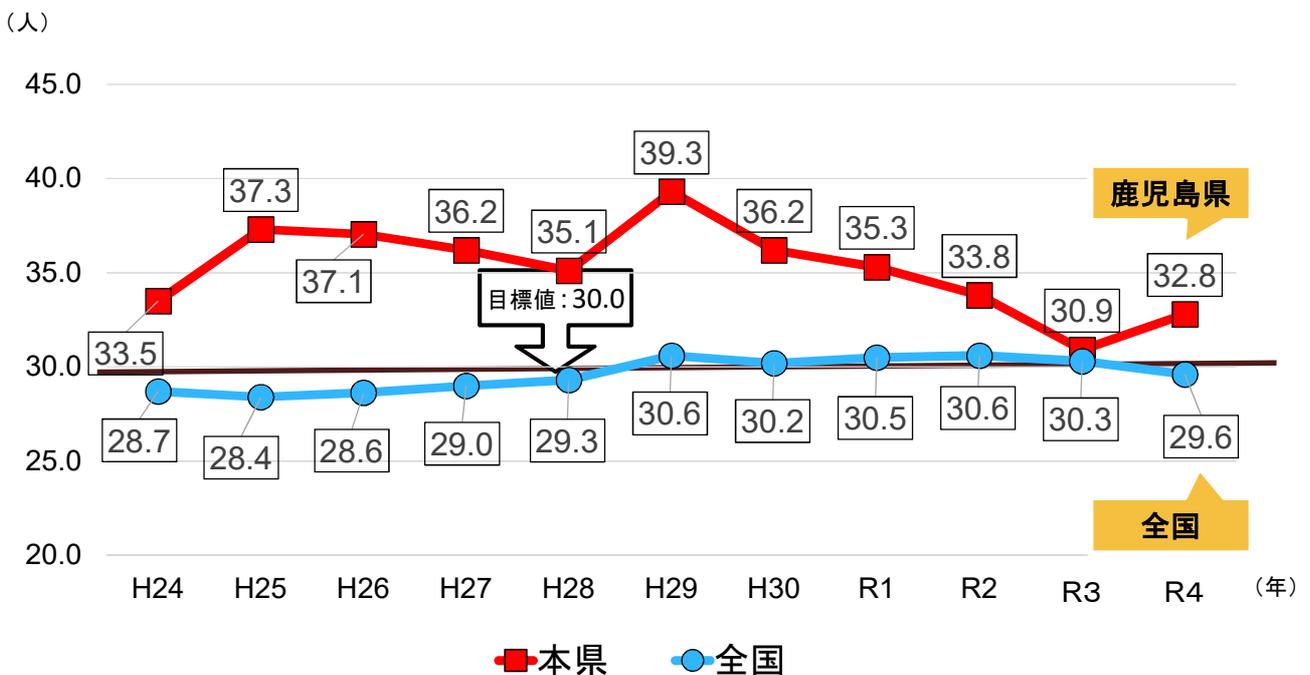


<出典> 国保連連合会データ

## 【市町村国保】 特定健診受診者の生活状況の推移（標準的な質問票から）

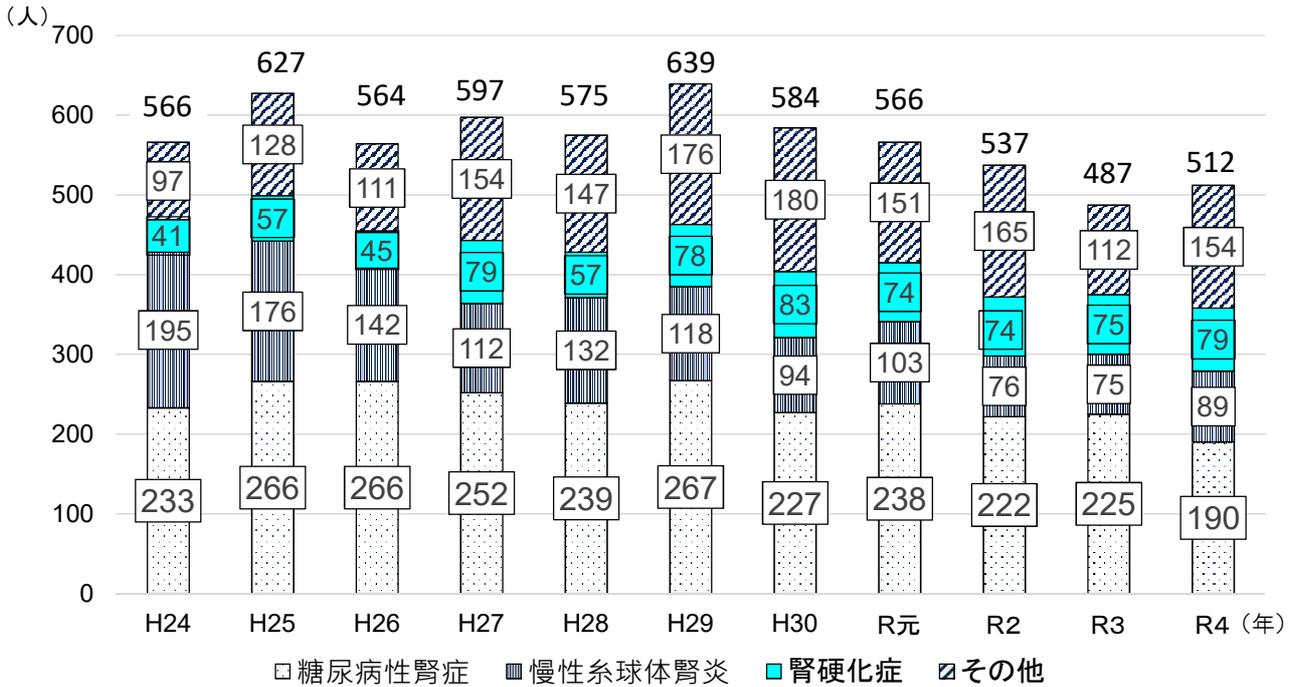


## 本県・全国の新規透析導入患者数の推移（人口10万対）



● 健康かごしま21の数値目標でもある、本県の「人口10万人当たりの新規人工透析患者数」は平成29年以降減少していたが、令和4年は32.8人と増加した。

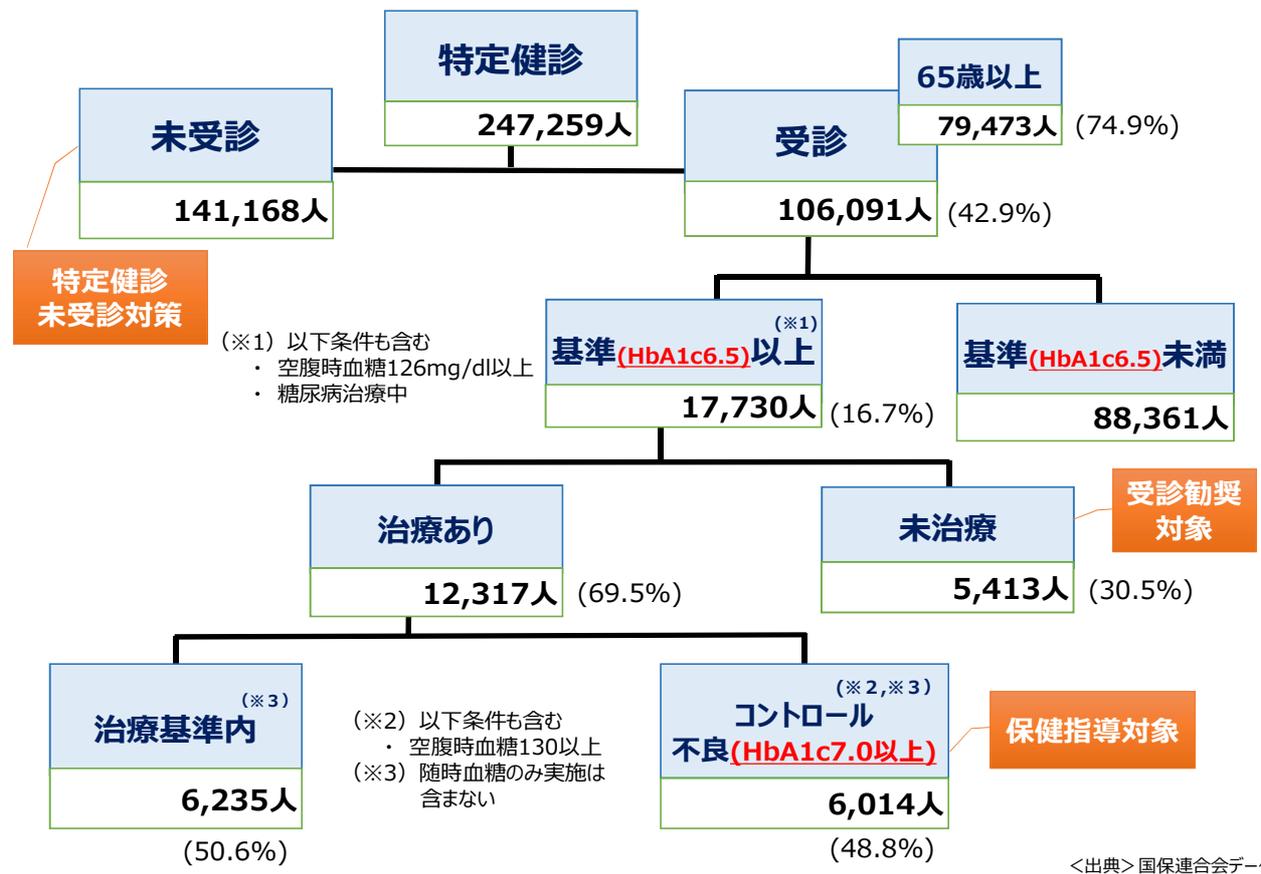
# 本県の原疾患別の新規透析導入患者数の推移



- 本県の令和4年の新規透析導入患者数は、512人で、前年より25人増加
- 新規透析導入患者のうち、約4割が糖尿病性腎症を原疾患としている。
- 糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎、腎硬化症の3つで全体の約7割を占める。

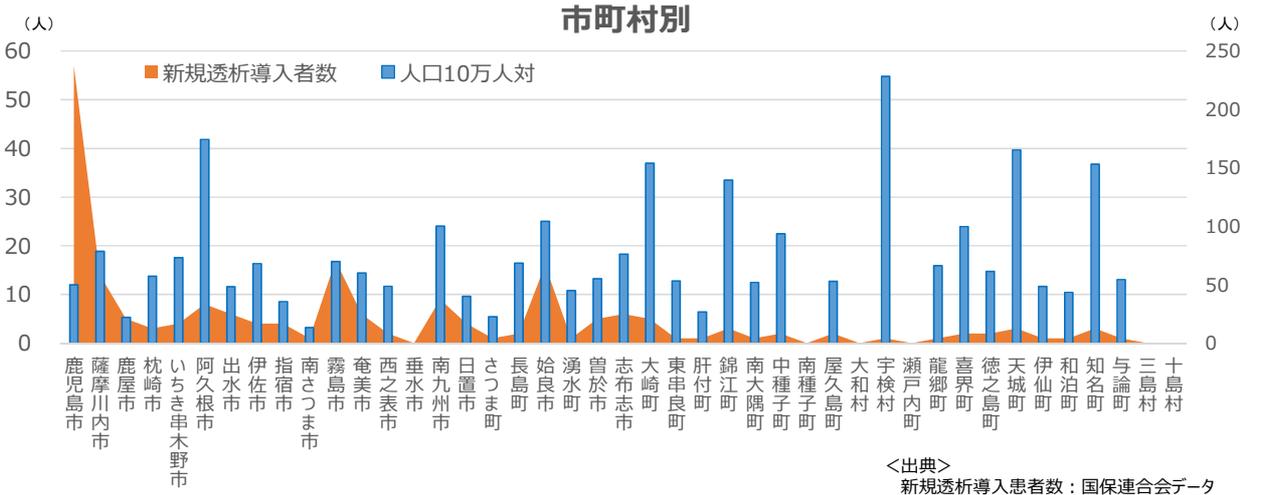
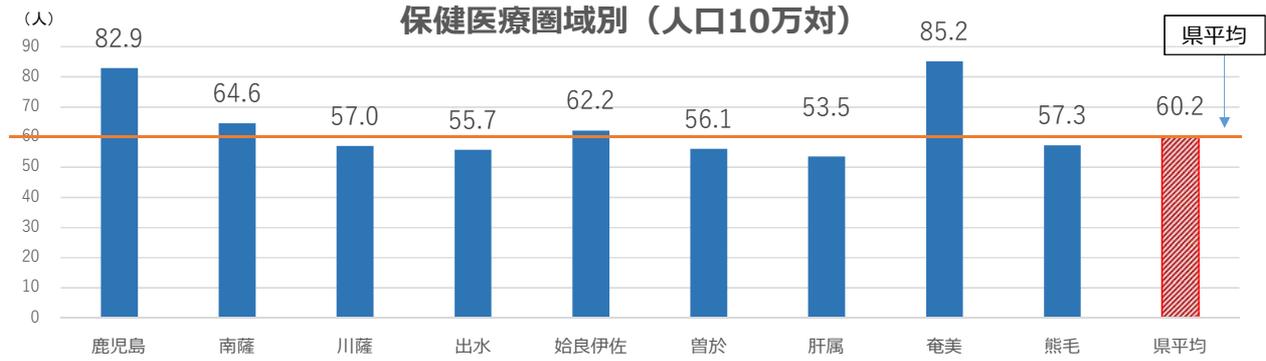
【出典：わが国の慢性透析療法の現況(日本透析医学会)から引用、改変】

## 本縣市町村国保の特定健診及び糖尿病重症化予防事業等対象者数 (令和4年度)



<出典> 国保連合会データ

# 【市町村国保】令和4年度新規透析導入患者数



# 【市町村国保】令和4年度糖尿病性腎症による新規透析導入患者数

